

## 第26回介護福祉士国家試験における正答の取扱いについて

### 午前 問題30

問題 30 2009 年度（平成 21 年度）「不慮の事故死亡統計」（厚生労働省）によると、高齢者の家庭内における不慮の事故による死亡は、窒息、<sup>できし</sup>溺死、Aの順で多い。

Aの予防として、適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 火災報知器を設置する。
- 2 滑りにくい床材を使用する。
- 3 介護者は手洗いを十分に行う。
- 4 液状の料理は、とろみをつける。
- 5 脱衣室と浴室の温度の差をなくす。

#### 採点上の取扱い

全員に得点する。

#### 理由

2009 年度（平成 21 年度）「不慮の事故死亡統計」（厚生労働省）によると、高齢者の家庭内における不慮の事故による死亡は、<sup>できし</sup>溺死、窒息の順で多いため、問題として成立しない。